



# 症例クイズ

静岡県 掛川市 あかりクリニック  
美崎昌子





わたしなら  
こうする



ちょっと  
これが心配  
だぞ

遠慮なくチャットに  
書き込んでください

# 症例

70代前半 男性

主訴:あとで提示します

経過1:

当院初診は10か月前。

慢性心不全転医希望。

初診-8カ月:椎間板ヘルニアで入院の際に、  
心不全を指摘され、加療開始。

退院後近医に通院していたが、折り合いが悪く  
転医希望。

## 【初診時現症】

157.5cm 48.8kg BMI 17.4

血圧 114/84 mmHg, 脈拍数 108 回/分・整, 体温 36.4 °C,

呼吸数 < 16回/分

意識清明 顔色良好、口腔乾燥なし

胸部: 肺雑音なし、心雑音: 汎収縮期雑音 (apex L3/6) 不整

腹部: 軟、圧痛なし 下腿浮腫なし

体表: 頸静脈怒張軽度 手指はリウマチ性変形目立つ

皮膚乾燥も全体的に強い

## 【既往歴】

- 関節リウマチ(40代発症。母親の介護で受診できず、1年前よりリウマチ専門医で治療開始)今は1/週でリハビリ目的にリウマチ科に通院。
- 72歳椎間板ヘルニア 手術なし 輸血歴なし

## 【常用薬】

- @内科近医
- トラセミド錠4mg 1錠朝
- ワーファリン錠1mg 1.5錠朝
- アスパラカリウム錠300mg 6錠分3 毎食後
- @リウマチクリニック
- サラゾスルファピリジン腸溶錠500mg 2錠分2 朝夕
- サプリメントなし

## 【生活歴】

- 職業:無職(年金暮らし)
- 飲酒:なし 喫煙:10本\*42年 禁煙後。

## 【アレルギー】

とくになし

## 【家族歴】

心疾患(-) 脳疾患(-) CA(-) DM(-)HT(-)リウマチ(母)

## 【家族構成】

独居

親族:姉が岐阜在住

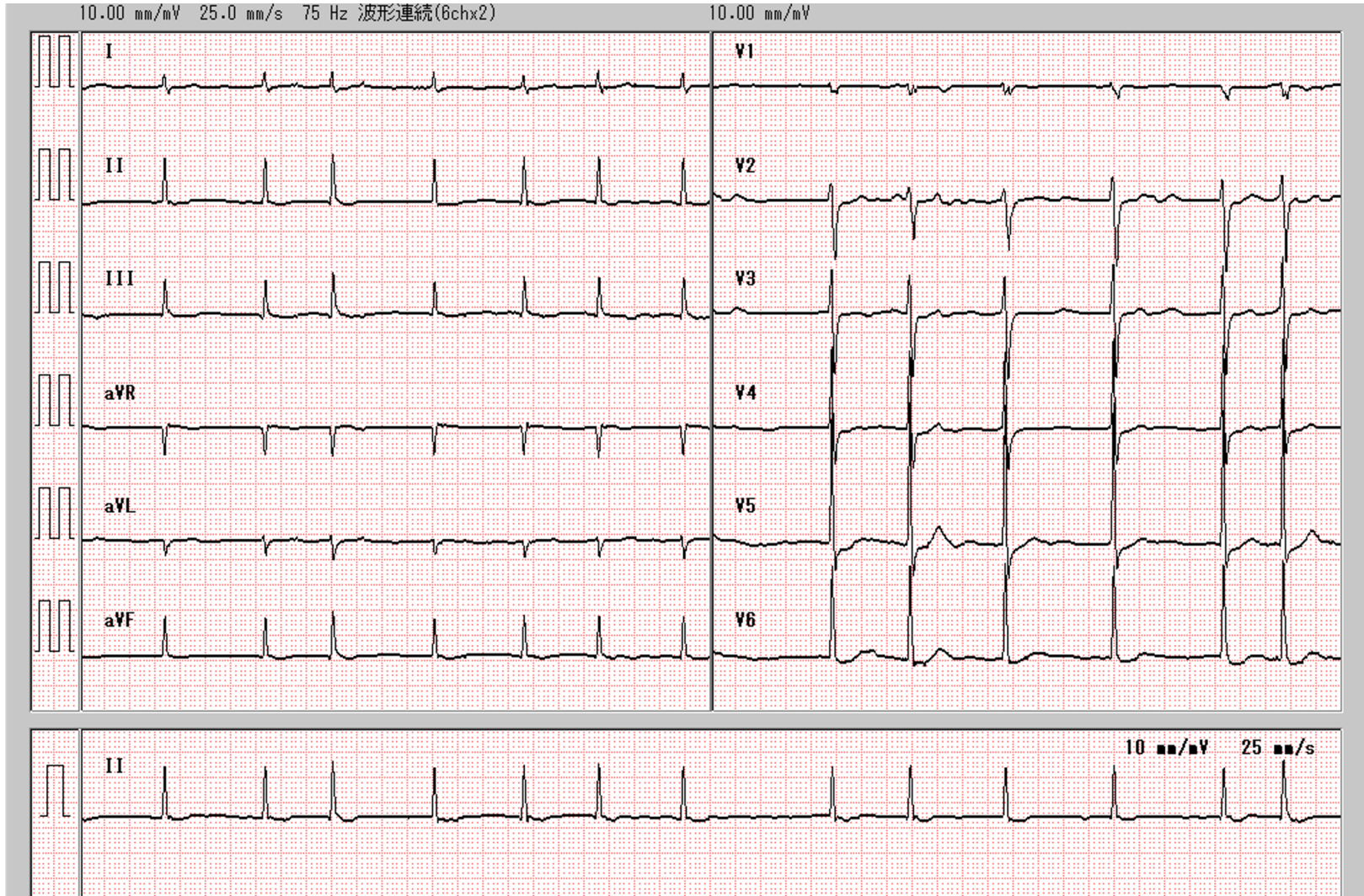
## 【現状】

- 介護度:要支援2 押し車があれば、自宅周辺歩くことができるが、息切れあり。移動手段は車使用
- 食事は配達センター利用 2食/日
- 週1回月曜日にヘルパーさん(主に掃除)

# 血液データ

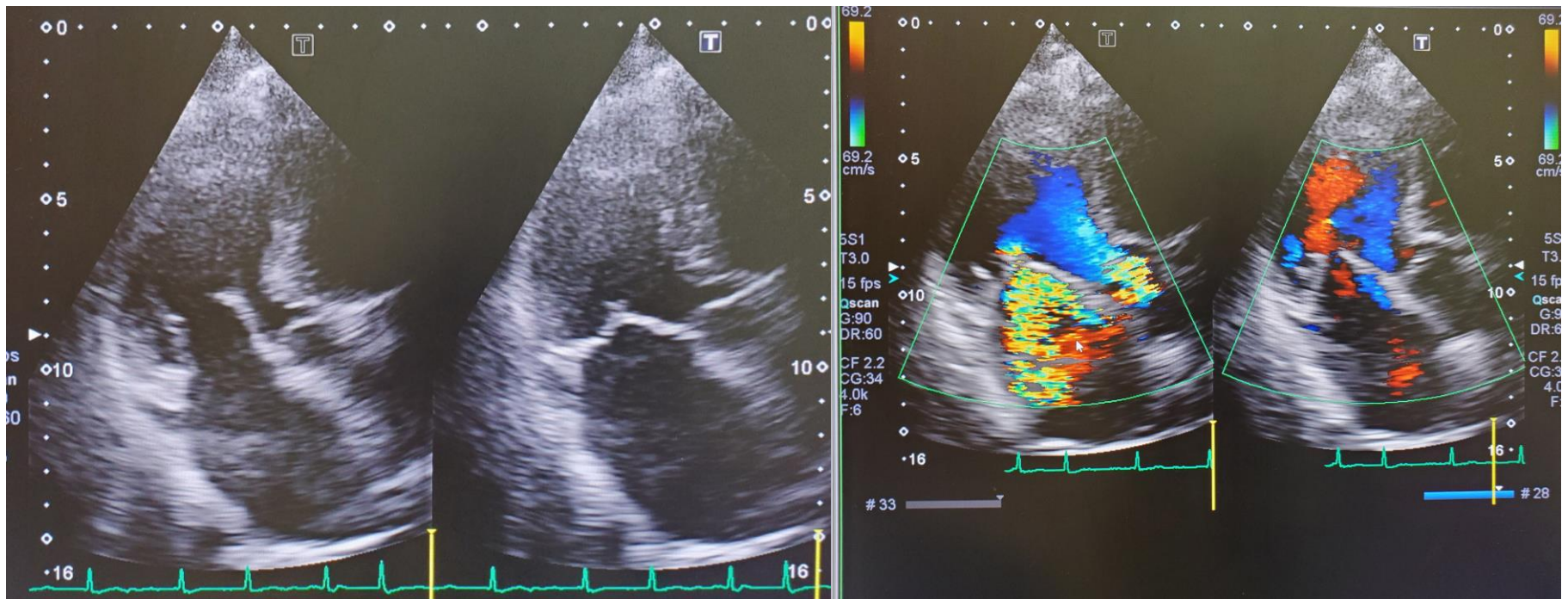
項目名	結果値	単位	形態	基準値L	基準値H	判定
白血球数	55	$\times 10^2/\mu\text{L}$		38	98	
赤血球数	417	$\times 10^4/\mu\text{L}$		420	570	L
ヘモグロビン量	10.1	g/dL		13.2	17.6	L
ヘマトクリット値	33.0	%		39.2	51.8	L
血小板数	19.1	$\times 10^4/\mu\text{L}$		14.0	36.0	
MCV	79.1	fL		83.0	101.5	L
MCH	24.2	pg		28.0	34.5	L
MCHC	30.6	%		31.5	35.5	L
血清総蛋白	8.0	g/dL		6.5	8.2	
アルブミン	3.5	g/dL		3.8	5.2	L
A/G比	0.8			1.1	2.0	L
CK (CPK)	57	U/L		45	245	
AST (GOT)	18	U/L		10	40	
ALT (GPT)	11	U/L		6	40	
LD (LDH)	238	U/L		120	240	
$\gamma$ -GT (GTP)	33	U/L			80	
血清アミラーゼ	121	U/L		38	137	
クレアチニン	1.23	mg/dL		0.50	1.10	H
GFR推算値CRE	45.2	ml/min		60.0		L
尿酸	5.7	mg/dL		2.5	7.0	
尿素窒素	15.8	mg/dL		8.0	21.0	
血糖	103	mg/dL		70	109	
HbA1c	6.3	%		4.6	6.2	H
中性脂肪	75	mg/dL		35	149	
HDLコレステロール	53	mg/dL		40	75	
LDLコレステロール	79	mg/dL		70	139	
ナトリウム	140	mEq/L		135	147	
カリウム	3.3	mEq/L		3.5	5.1	L
クロール	106	mEq/L		98	108	
総ビリルビン	0.3	mg/dL		0.2	1.2	
TSH	3.737	$\mu\text{IU/mL}$		0.541	4.261	
Free T3	2.62	pg/mL		2.48	4.14	
Free T4	0.74	ng/dL		0.71	1.65	
NT-pro BNP	4476	pg/mL			125	H

# 心電図





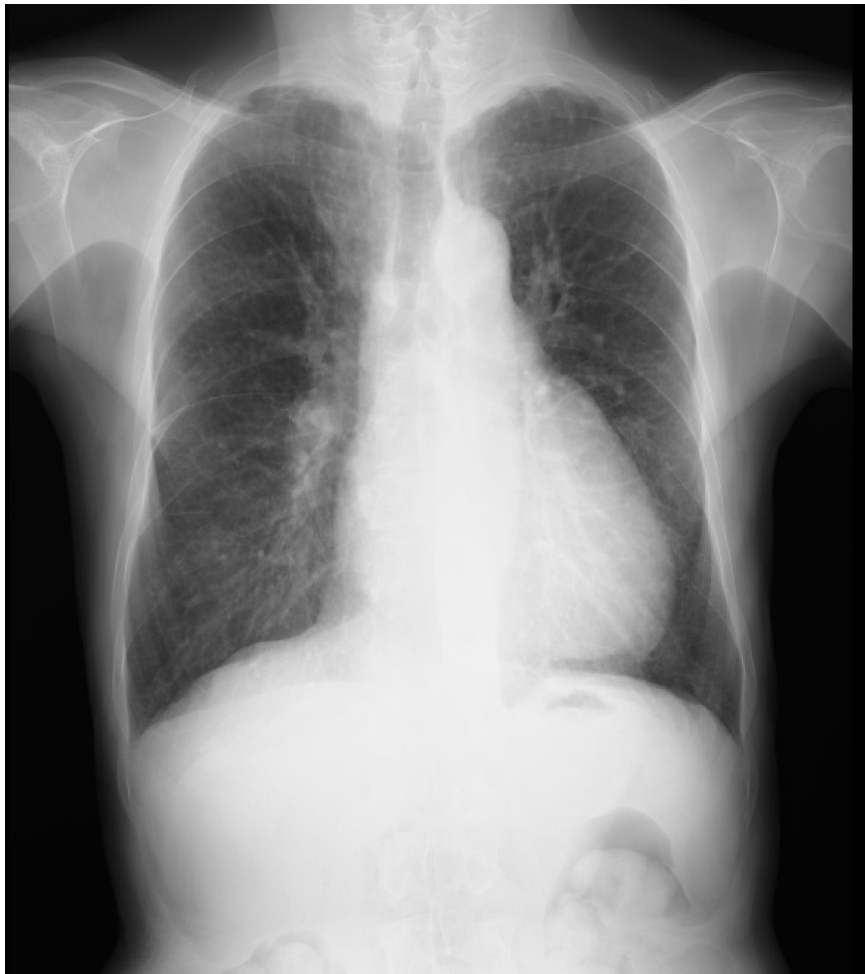
# 心エコー



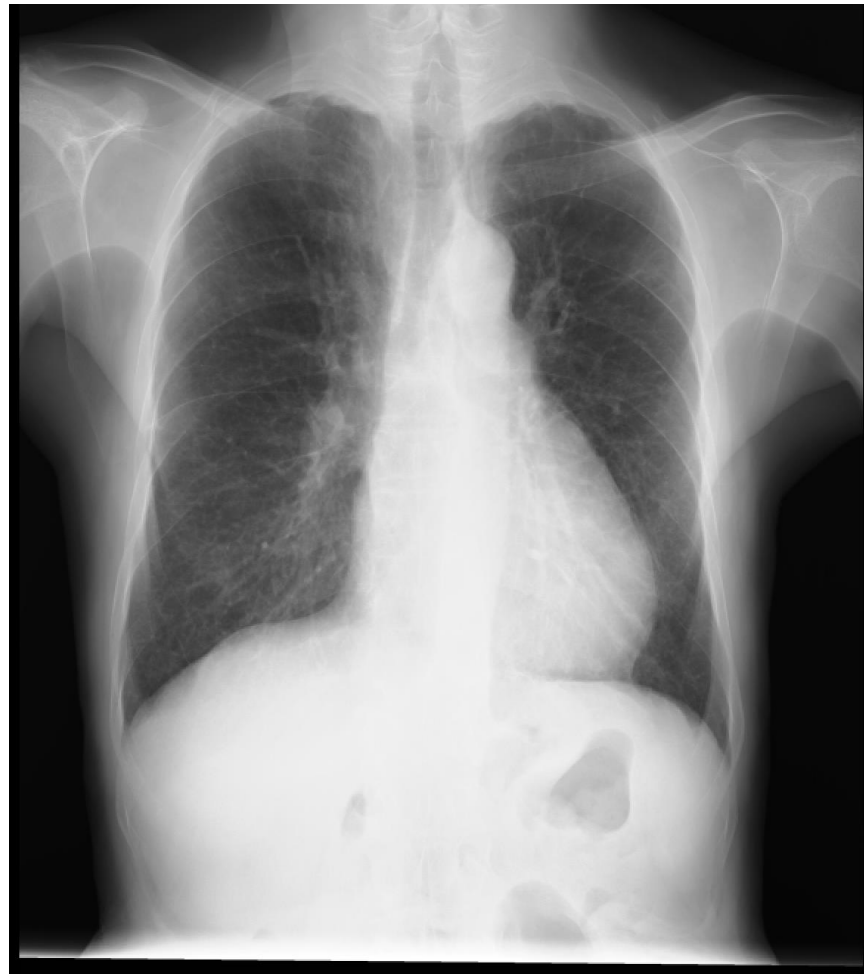
S-EF 68% asynergy-, severe TR (v+aFMR), TR-PG25mmHg, IVC15mm呼吸変動あり

# 胸部X線

受診時



半年後



# 常用薬

- 当院より

- アルダクトンA錠25mg 1錠分1朝
- トラセミド錠4mg 1錠分1朝
- ワーファリン錠1mg 1錠分1朝
- アスパラカリウム錠300mg 6錠分3食後

- リウマチ内科より

- サラゾスルファピリジン腸溶錠500mg 2錠分2



# 主訴：汎血球減少

診断名 #1関節リウマチ #2汎血球減少

---

## 【症状経過・治療経過】

平素より大変お世話になっております。

患者様をご紹介させていただきます。

当院にてRA治療・通所リハビリテーション中の患者様です。

2021年8月17日の定期採血にて、白血球 $1100/\mu\text{l}$ 、好中球 $200/\mu\text{l}$ 、ヘモグロビン $8.2\text{g/dl}$ 、血症板3万と汎血球減少を認めております。

RAによる関節痛は特になく安定しておりますが、CRPも $4.2\text{mg/dl}$ と高値でした。

DMARDsとしては、SASPを使用しておりますが、汎血球減少の発現頻度は、0.06%ときわめて低いです。

念のため本日から中止としました。貴院にても内服薬があると伺っておりますので、何かしら原因となる薬剤があるか確認いただければありがたいです。また、他内科疾患の有無含めてご高診いただければと思います。

お忙しいところ誠に申し訳ありませんが、内科的な御高診の程よろしくお願い申し上げます。

結果項目	2021-04-22	2021-06-17	2021-07-13	2021-08-17	基準値	単位
GOT	14	12	13	13	8 ~38	U/l
GPT	7	7	7	8	4 ~44	U/l
γGTP		L 15			16 ~73	U/l
尿素窒素	13.0	17.6	15.1	15.1	8 ~23	mg/dl
クレアチニン	H 1.3	H 1.3	H 1.3	1.1	0.6 ~1.1	mg/dl
eGFR	L 31	L 31	L 31	L 38	60 ~	
ナトリウム	145	147	146	144	136 ~149	mEq/l
カリウム	L 2.8	L 2.7	L 2.6	L 2.9	3.8 ~5	mEq/l
クロール	H 107	H 110	H 109	106	98 ~106	mEq/l
CPK		57			40 ~200	U/l
赤血球数	389	L 352	L 336	L 249	376 ~570	10 <sup>4</sup> /ul
ヘモグロビン	L 10.1	L 10.3	L 10.5	L 8.2	12 ~18	g/dl
白血球数	L 26	L 36	L 29	L 11	40 ~90	10 <sup>2</sup> /ul
好中球数	14	23	L 10	L 2	11 ~70	10 <sup>2</sup> /μl
好中球比率	52.6	63.7	36.3	L 16.6	28 ~78	%
リンパ球比率	32.8	27.1	49.3	H 76.6	17 ~57	%
リンパ球数	9	10	14	9	7 ~51	10 <sup>2</sup> /μl
幼弱顆粒球比	0.1	0.2	0.2	1.1	0 ~9999	%
平均赤血球容積	L 79.4	88.6	92.6	97.6	80 ~100	fl
平均赤血球血色素量	L 26.0	29.3	31.3	H 32.9	28 ~32	pg
平均赤血球血色素濃度	32.7	33.0	33.8	33.7	31 ~35	g/dl
好酸球数	1	1	1	0	0 ~9	10 <sup>2</sup> /μl
好酸球比率	3.8	2.0	4.9	1.2	0 ~10	%
好塩基球数	0	0	0	0	0 ~2	10 <sup>2</sup> /μl
好塩基球比率	0.6	0.5	0.9	H 2.7	0 ~2	%
単球比率	H 10.2	6.7	8.6	2.9	0 ~10	%
単球数	3	2	3	0	0 ~9	10 <sup>2</sup> /μl
血小板数 (院内)	L 13.1	L 9.4	L 9.1	L 3.0	15 ~35	10 <sup>4</sup> /ul
CRP	H 0.81	H 1.73	H 0.68	H 4.20	0 ~0.3	mg/dl
総ビリルビン			0.3		0.3 ~1.2	mg/dL
ALT-IFCC	H 103				38 ~112	U/l

結果項目	2021-04-22	2021-06-17	2021-07-13	2021-08-17	基準値	単位
GOT	14	12	13	13	8 ~38	U/l
GPT	7	7	7	8	4 ~44	U/l
γGTP		L 15			16 ~73	U/l
尿素窒素	13.0	17.6	15.1	15.1	8 ~23	mg/dl
クレアチニン	H 1.3	H 1.3	H 1.3	1.1	0.6 ~1.1	mg/dl
eGFR	L 31	L 31	L 31	L 38	60 ~	
ナトリウム	145	147	146	144	136 ~149	mEq/l
カリウム	L 2.8	L 2.7	L 2.6	L 2.9	3.8 ~5	mEq/l
クロール	H 107	H 110	H 109	106	98 ~106	mEq/l
CPK		57			40 ~200	U/l
赤血球数	389	L 352	L 336	L 249	376 ~570	10 <sup>4</sup> /ul
ヘモグロビン	L 10.1	L 10.3	L 10.5	L 8.2	12 ~18	g/dl
白血球数	L 26	L 36	L 29	L 11	40 ~90	10 <sup>2</sup> /ul
好中球数	14	23	L 10	L 2	11 ~70	10 <sup>2</sup> /μl
好中球比率	52.6	63.7	36.3	L 16.6	28 ~78	%
リンパ球比率	32.8	27.1	49.3	H 76.6	17 ~57	%
リンパ球数	9	10	14	9	7 ~51	10 <sup>2</sup> /μl
幼稚顆粒球比	0.1	0.2	0.2	1.1	0 ~9999	%
平均赤血球容積	L 79.4	88.6	92.6	97.6	80 ~100	fl
平均赤血球血色素量	L 26.0	29.3	31.3	H 32.9	28 ~32	pg
平均赤血球血色素濃度	32.7	33.0	33.8	33.7	31 ~35	g/dl
好酸球数	1	1	1	0	0 ~9	10 <sup>2</sup> /μl
好酸球比率	3.8	2.0	4.9	1.2	0 ~10	%
好塩基球数	0	0	0	0	0 ~2	10 <sup>2</sup> /μl
好塩基球比率	0.6	0.5	0.9	H 2.7	0 ~2	%
単球比率	H 10.2	6.7	8.6	2.9	0 ~10	%
単球数	3	2	3	0	0 ~9	10 <sup>2</sup> /μl
血小板数 (院内)	L 13.1	L 9.4	L 9.1	L 3.0	15 ~35	10 <sup>4</sup> /ul
CRP	H 0.81	H 1.73	H 0.68	H 4.20	0 ~0.3	mg/dl
総ビリルビン			0.3		0.3 ~1.2	mg/dL
ALT-IFCC	H 103				38 ~112	U/l

# 【受診時の採血結果】 (尿所見異常なし)

WBC 850/ $\mu$ L  
Neu 140/ $\mu$ L  
Hb 7.7 g/dl  
Hct 23.4 %  
reticulo 3.0%  
Plt 2.3万/ $\mu$ L  
TP 8.1 g/dL  
Alb 3.6 g/dL  
AST 12 U/L  
ALT 8U/L  
LDH 182 U/L  
GGT 17 U/L  
AMY 94U/L

BUN 17.0 mg/dL  
CRE 1.25 mg/dL  
eGFR 44.2 ml/min  
PT-INR 1.61  
APTT 39.2 sec  
D-dimer 0.6  $\mu$ g/mL  
CRP 7.11 mg/dL  
感染症 HBV/HCV -/-  
血液培養陰性



診断:

発熱性好中球減少症 (FN: Febrile Neutropenia)

薬剤性再生不良性貧血 (被疑薬: サラゾスルファピリジン)

- 入院時無症状で独歩で入院。ご本人はいたって元気であったがKT38.2°Cと発熱あり。
- 感染源と思われる身体および検査所見なし。
- 直ちにCFPMとG-CSFによる治療が開始された。

診断:

発熱性好中球減少症 (FN: Febrile Neutropenia)

薬剤性再生不良性貧血 (被疑薬: サラゾスルファピリジン)

- 好中球は全く増加せず、熱も遷延。
- 熱以外は症状なく、食事も摂取できる状態。
- VCM, 抗真菌薬も追加投与されるも熱は反復。
- 徐々に炎症は落ち着きつつあるも白血球増えず。多臓器障害は徐々に進行。
- 入院20日目突然の腹痛を訴え急変、永眠。

結果項目	2021-04-22	2021-06-17	2021-07-13	2021-08-17	基準値	単位
GOT	14	12	13	13	8 ~38	U/l
GPT	7	7	7	8	4 ~44	U/l
γGTP		L 15			16 ~73	U/l
尿素窒素	13.0	17.6	15.1	15.1	8 ~23	mg/dl
クレアチニン	H 1.3	H 1.3	H 1.3	1.1	0.6 ~1.1	mg/dl
eGFR	L 31	L 31	L 31	L 38	60 ~	
ナトリウム	145	147	146	144	136 ~149	mEq/l
カリウム	L 2.8	L 2.7	L 2.6	L 2.9	3.8 ~5	mEq/l
クロール	H 107	H 110	H 109	106	98 ~106	mEq/l
CPK		57			40 ~200	U/l
赤血球数	389	L 352	L 336	L 249	376 ~570	10 <sup>4</sup> /ul
ヘモグロビン	L 10.1	L 10.3	L 10.5	L 8.2	12 ~18	g/dl
白血球数	L 26	L 36	L 29	L 11	40 ~90	10 <sup>2</sup> /ul
好中球数	14	23	L 10	L 2	11 ~70	10 <sup>2</sup> /μl
好中球比率	52.6	63.7	36.3	L 16.6	28 ~78	%
リンパ球比率	32.8	27.1	49.3	H 76.6	17 ~57	%
リンパ球数	9	10	14	9	7 ~51	10 <sup>2</sup> /μl
幼稚顆粒球比	0.1	0.2	0.2	1.1	0 ~9999	%
平均赤血球容積	L 79.4	88.6	92.6	97.6	80 ~100	fl
平均赤血球血色素量	L 26.0	29.3	31.3	H 32.9	28 ~32	pg
平均赤血球血色素濃度	32.7	33.0	33.8	33.7	31 ~35	g/dl
好酸球数	1	1	1	0	0 ~9	10 <sup>2</sup> /μl
好酸球比率	3.8	2.0	4.9	1.2	0 ~10	%
好塩基球数	0	0	0	0	0 ~2	10 <sup>2</sup> /μl
好塩基球比率	0.6	0.5	0.9	H 2.7	0 ~2	%
単球比率	H 10.2	6.7	8.6	2.9	0 ~10	%
単球数	3	2	3	0	0 ~9	10 <sup>2</sup> /μl
血小板数 (院内)	L 13.1	L 9.4	L 9.1	L 3.0	15 ~35	10 <sup>4</sup> /ul
CRP	H 0.81	H 1.73	H 0.68	H 4.20	0 ~0.3	mg/dl
総ビリルビン			0.3		0.3 ~1.2	mg/dL
ALT-IFCC	H 103				38 ~112	U/l

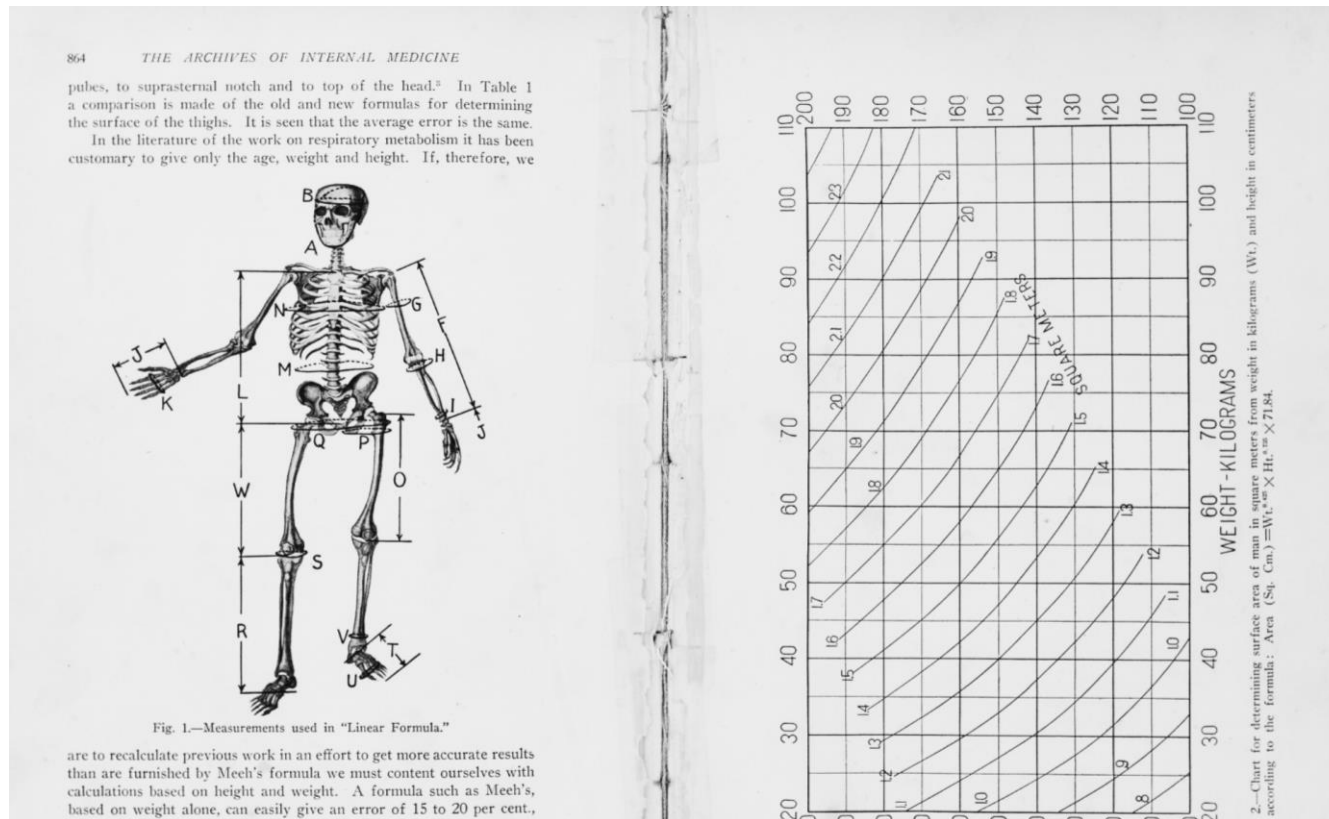
# 振り返り

- 初診時より血球が少なめであり、血液像も含め慎重にみていく、あるいはサラゾスルファピリジンから他剤の変更も検討したほうがよかったか。
- FNは内科的緊急症であり、受診2時間以内の抗菌薬投与推奨というが、実際は早期対応が難しいと感じた。
- 独居・低収入であり、薬の選択も限界があったのかもしれない。
- (孤独死は免れた、と思いたい)

# 血液内科の先生のお手紙より

- …サラゾスルファピリジンによる再生不良性貧血(骨髓造血不全による汎血球減少)は有名な副作用で、20年くらい前では処方頻度も高く、血球減少の副作用は要注意項目として周知されておりました。
- 以降、ほかの有効な抗リウマチ薬が複数開発されたことから抗リウマチ薬としてサラゾスルファピリジンは処方されることが少なくなり、副作用が問題となる頻度は激減している印象です。……

# BSA補正 1879年の論文



数値一つとっても元をたどってみると信憑性がゆらぐこともある。登山の際に崩れやすい足場や根っこをつかんでしまわないよう慎重に次の一步を探るように、ひとつひとつの指標を斜めに見ながら、俯瞰的に見る。患者さん本人を繰り返し・時間軸も含めみてみる事が大事だなあと。

# ご清聴ありがとうございました



美崎昌子  
emuemu000666@gmail.com